

図書館の本棚から(一般)

2017年5・6月号 亀山市立図書館

●王とサーカス 米澤穂信

2001年、雑誌の仕事でネパールに向かった太刀洗万智。王宮で王族殺害事件が勃発し、彼女はジャーナリストとして取材を開始するが…。疑問と苦悩の果てに、太刀洗が辿り着いた痛切な真実とは？

○理系パパ 高せえり子

育児グッズは徹底リサーチ、子どもで実験、“データ・分析・効率”命…やっぱり家事も育児も合理的!? あったかい気持ちになれる理系パパのエピソードが盛りだくさん。

●狩人の悪夢 有栖川有栖

ホラー作家の白布施と対談することになった、推理作家の有栖川有栖。眠ると悪夢を見てしまうという部屋のある白布施の家に行くことになった有栖だが、事件に巻き込まれ…。火村英生シリーズ。

○考えるマナー 赤瀬川原平他

大人のモヤモヤをまるっと解決?! タレントのマナー、根回しのマナー、夫婦喧嘩のマナー…。作家、芸人ら12名が、大人を悩ませるマナーの問題に答える。

●ショートショート千夜一夜 田丸雅智

たった5分の物語が、こんなにも世界を変える! 祭りの夜に集うのは、妖しの屋台とおかしな客たち。多魔坂神社の祭りを舞台にしたショートショート全20編を収録する。

○バレエ・ギャラリー30 佐々木涼子

バレエはストーリーがおもしろい! 華麗なイラストによる登場人物相関図と舞台の見所を紹介したバレエ・ガイド。「白鳥の湖」「ジゼル」など人気の30作品を収録。

●黒面の狐 三津田信三

戦後まもない北九州の炭鉱(ヤマ)で起きた、不可解な連続怪死事件。現場に現れた黒面の狐は、人なのか、人にあらざるものなのか。屈強な男たちの心を疑いと恐怖が蝕んでいく。真相を知るのはただ、ヤマの神と黒面の狐のみ…?

○漂流 筒井康隆

筒井康隆が自らの半生を追いながら、その来歴を惜しみなく開示する自伝的ブックレビュー集。幼少年期の「少年探偵團」、演劇青年時代の「精神分析入門」、デビュー前夜の「禁色」などを収録する。

●すしそばてんぷら 藤野千夜

テレビ番組でお天気姉さんをしている寿々は、ブログ「江戸まちめぐり」を開設することに。一緒に住むおばあちゃんと「江戸の味」を求めて浅草、日本橋、神田へ…。

○ブラフマンの埋葬 小川洋子

夏のはじめのある日、ブラフマンが僕の元にやってきた。朝日はまだ弱々しく、オリーブ林の向こうの空には沈みきらない月が残っているような時刻で、僕以外に目を覚ました者は誰もいなかった…。心の奥に届く忘れられない物語。